

令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

大阪府

（地域における現状・課題）

- ・ 令和2年度スポーツ庁委託事業「運動部活動改革プラン」及び令和3年度「地域運動部活動推進事業」を受託し実践研究を実施。
- ・ 運営組織の体制づくりが最重要課題であり、地域の特性等に応じた持続可能性を模索。
- ・ 継続した実践により成果を域内で広く共有しながら地域ごとの在り方について課題等を共有し、各地域に応じた持続可能な方策を検討していく必要あり。

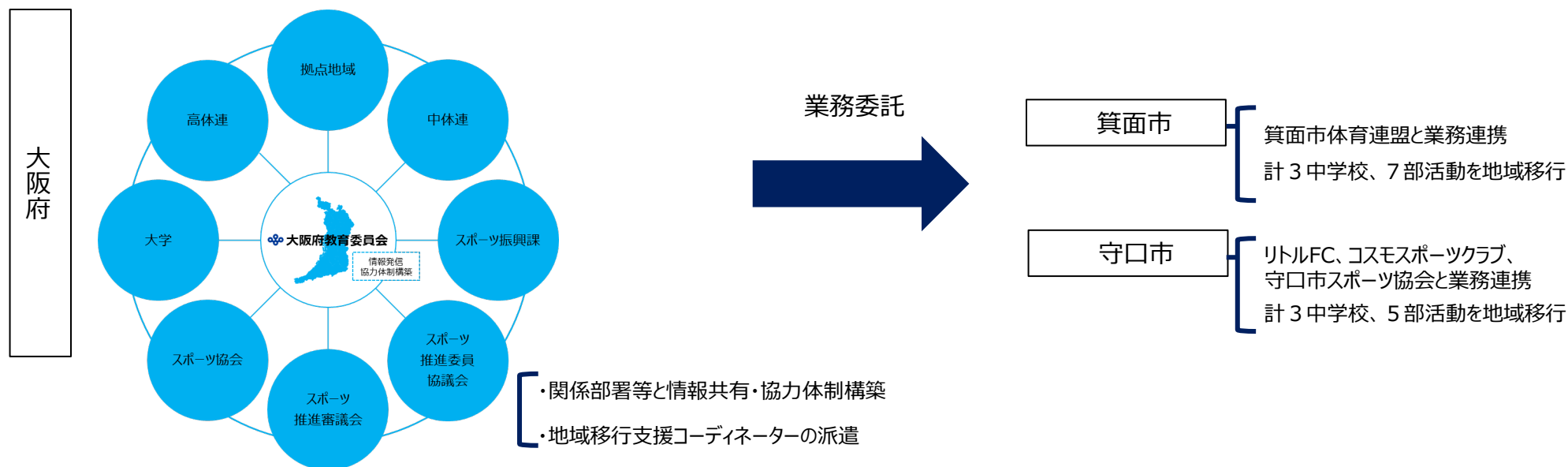
（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

本実践研究を通じて、地域の特性・実情等に応じた持続可能性の在り方を引き続き模索しながら、地域移行に必要な検討事項を細分化することにより、令和5年度以降の段階的な地域移行に向けて取り組む市町村の様々なニーズを支援するための受け皿となりうる組織・団体等、専門性を有した指導者の確保に向けて、関係部署等と情報共有・協力体制を構築する。

（実践研究の成果）

- 地域移行支援コーディネーターの派遣…大阪体育大学 准教授 小林博隆 氏 による指導助言の実施
- 府内市町村教育委員会担当指導主事向けの説明会及び班別協議を実施…課題及び解決方策について意見交換から各自治体の課題・取組み方針を共有
- 成果発表会の開催…実施市（箕面市・守口市）実践発表、地域移行支援コーディネーターによる講演

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

箕面市

（地域における現状・課題）

- ・小学生時代に習っていたスポーツが中学校の部活動にないことで仕方なく他の部活動を選ばざるを得ない状況がある。
- ・顧問配置のミスマッチがあることや、学校周辺の地域人材確保に難しさがある。
- ・専門的な知識や技能をもつ部活動指導員とそうでない教員の指導の違いによる生徒へのマイナス面での影響を感じている。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

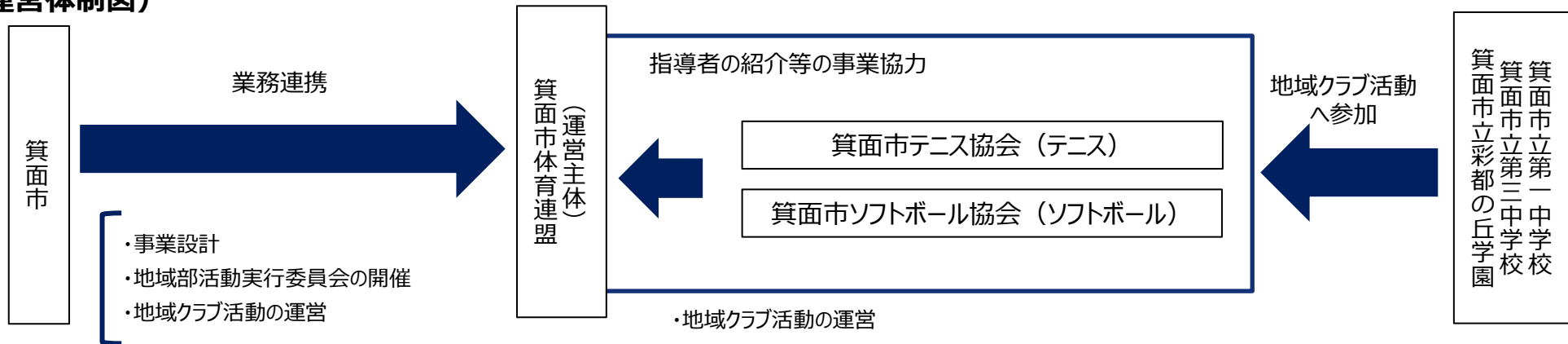
運営主体：市体育連盟 / 市教育委員会 / 市テニス・ソフトボール協会
活動場所：拠点校
指導者：市テニス・ソフトボール協会の指導者
移動手段：徒歩、自転車

責任主体：市体育連盟 / 市教育委員会 / 市テニス・ソフトボール協会
活動種目：テニス、ソフトボール
会費等：徴収なし
保険：800円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

- 教職員の休日の部活動に係る時間を合計306時間（顧問二人体制）負担軽減することができた。
- 専門的な指導者が指導することで顧問と技術指導のミスマッチを解消し、子どもに技術力向上を実感させることができた。
- 市保健スポーツ室や市体育連盟、企業等と連携から、専門的な知識のある地域指導者の確保を円滑に行うことができた。
- アンケート調査により指導者に求めることや指導内容について把握したうえで、ニーズに合わせた対応をすることができた。

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

守口市

（地域における現状・課題）

部活動については学校により違いがあるものの、守口市全体としては、この5年間で運動部の入部率、部活動数ともに減少傾向である。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

運営主体：リトルFC、幼児活動研究会株式会社コスモスポーツクラブ、守口市卓球協会

活動場所：守口市立八雲中学校、守口市立第一中学校、守口市立さつき学園

指導者：スポーツ少年団、体育・スポーツ協会、民間事業者

移動手段：徒歩、自転車、保護者による送迎

責任主体：リトルFC、幼児活動研究会株式会社コスモスポーツクラブ、守口市卓球協会

活動種目：サッカー、女子バスケットボール、男子ソフトテニス、女子ソフトテニス、男女卓球

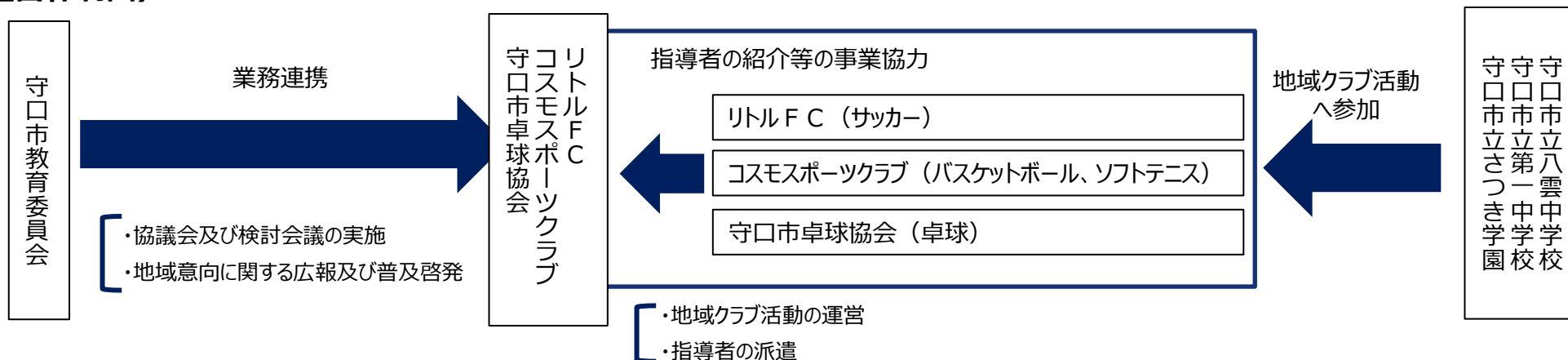
会費等：徴収なし

保険：800円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

- 運営団体及び実施部活動を拡充するとともに2校による合同実施を研究することができた。
- 運営団体の工夫により平日と休日の指導の連携を図ることができた。
- 実施部活動における生徒、保護者、教員の部活動改革について理解を進めることができた。
- 部活動検討委員会において目的、目標の共通理解をはかるとともに教職員の兼職兼業も含めた指導者の確保や費用負担の在り方について多面的に協議を行うことができた。

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

箕面市

（地域における現状・課題）

- ・小学生時代に習っていたスポーツが中学校の部活動にないことで仕方なく他の部活動を選ばざるを得ない状況がある。
- ・顧問配置のミスマッチがあることや、学校周辺の地域人材確保に難しさがある。
- ・専門的な知識や技能をもつ部活動指導員とそうでない教員の指導の違いによる生徒へのマイナス面での影響を感じている。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

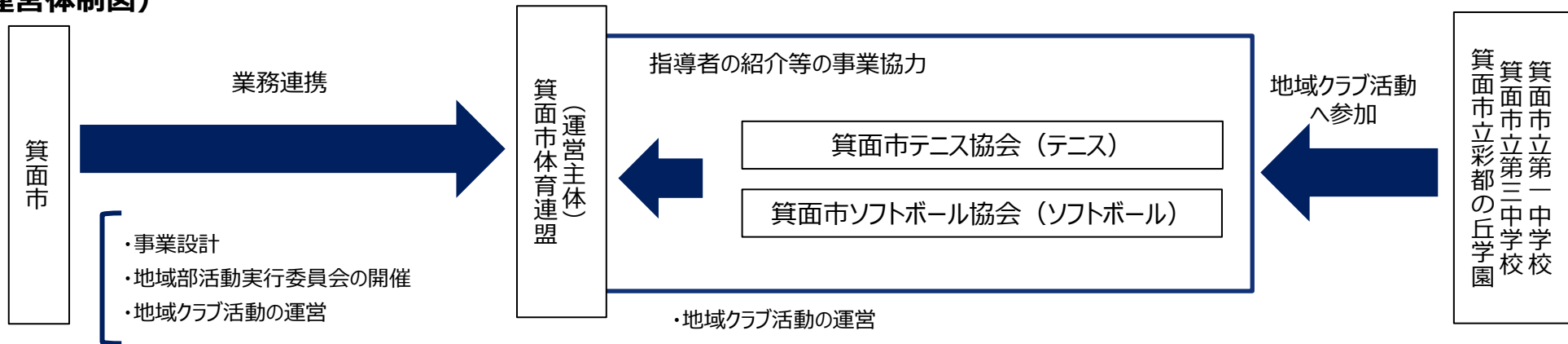
運営主体：市体育連盟 / 市教育委員会 / 市テニス・ソフトボール協会
活動場所：拠点校
指導者：市テニス・ソフトボール協会の指導者
移動手段：徒歩、自転車

責任主体：市体育連盟 / 市教育委員会 / 市テニス・ソフトボール協会
活動種目：テニス、ソフトボール
会費等：徴収なし
保険：800円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

- 教職員の休日の部活動に係る時間を合計306時間（顧問二人体制）負担軽減することができた。
- 専門的な指導者が指導することで顧問と技術指導のミスマッチを解消し、子どもに技術力向上を実感させることができた。
- 市保健スポーツ室や市体育連盟、企業等と連携から、専門的な知識のある地域指導者の確保を円滑に行うことができた。
- アンケート調査により指導者に求めることや指導内容について把握したうえで、ニーズに合わせた対応をすることができた。

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

守口市

（地域における現状・課題）

部活動については学校により違いがあるものの、守口市全体としては、この5年間で運動部の入部率、部活動数ともに減少傾向である。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

運営主体：リトルFC、幼児活動研究会株式会社コスモスポーツクラブ、守口市卓球協会

活動場所：守口市立八雲中学校、守口市立第一中学校、守口市立さつき学園

指導者：スポーツ少年団、体育・スポーツ協会、民間事業者

移動手段：徒歩、自転車、保護者による送迎

責任主体：リトルFC、幼児活動研究会株式会社コスモスポーツクラブ、守口市卓球協会

活動種目：サッカー、女子バスケットボール、男子ソフトテニス、女子ソフトテニス、男女卓球

会費等：徴収なし

保険：800円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

- 運営団体及び実施部活動を拡充するとともに2校による合同実施を研究することができた。
- 運営団体の工夫により平日と休日の指導の連携を図ることができた。
- 実施部活動における生徒、保護者、教員の部活動改革について理解を進めることができた。
- 部活動検討委員会において目的、目標の共通理解をはかるとともに教職員の兼職兼業も含めた指導者の確保や費用負担の在り方について多面的に協議を行うことができた。

（運営体制図）

